

社団法人 溶接学会 平成23年度 秋季全国大会開催御通知

平成23年度秋季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

ご聴講をご希望の方は、事前登録はございませんので、直接大会受付にお越しください。

社団法人 溶 接 学 会

平成23年度 秋季全国大会 日程表

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
9月7日(水)	第1会場 (3階 231講義室)				第2会場 (3階 234講義室)			
	10:00 ∟ 11:00	スポット溶接 (Ⅰ)			10:00 ∟ 11:30	溶接冶金 (Ⅰ)		
	12:30 ∟ 13:30	特別講演 「伊勢の式年遷宮にみる技術継承について」 (第1会場: 3階 231講義室)						
	13:30 ∟ 17:00	技術セッション 「グリーンモビリティ社会を実現する先端技術」			13:30 ∟ 14:00	論文賞受賞記念講演		
					14:00 ∟ 14:45	溶接冶金 (Ⅱ)		
					15:00 ∟ 16:00	溶接冶金 (Ⅲ)		
18:00 ∟ 20:00	懇親会 (千の杜(ホテル))							
9月8日(木)	第1会場 (3階 231講義室)				第2会場 (3階 234講義室)			
	9:30 ∟ 10:30	溶接冶金 (Ⅳ)			9:00 ∟ 10:15	F S W (Ⅰ)		
	10:45 ∟ 12:00	溶接冶金 (Ⅴ)			10:30 ∟ 11:45	F S W (Ⅱ)		
	13:00 ∟ 17:00	フォーラム 「溶接部健全性確保に向けた今後の溶接冶金研究 ー割れ防止と靱性確保ー」			13:00 ∟ 14:00	F S W (Ⅲ)		
					14:15 ∟ 15:30	F S W (Ⅳ)		
					15:45 ∟ 16:30	F S W (Ⅴ)		
17:00 ∟ 19:00	理事会・支部長会議							
9月9日(金)	第1会場 (3階 231講義室)				第2会場 (3階 234講義室)			
	9:00 ∟ 10:15	スポット溶接 (Ⅱ)			9:00 ∟ 10:00	溶接変形・残留応力 (Ⅲ)		
	10:30 ∟ 12:00	スポット溶接 (Ⅲ)			10:15 ∟ 11:30	溶接変形・残留応力 (Ⅳ)		
	13:00 ∟ 14:15	スポット溶接 (Ⅳ)			12:15 ∟ 13:15	溶接変形・残留応力 (Ⅴ)		
	14:30 ∟ 15:30	固相接合			13:30 ∟ 14:30	切 断		

記

会 期: 平成23年9月7日(水)、8日(木)、9日(金)

会 場: 皇學館大学伊勢キャンパス 2号館

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704

TEL: 080-3395-7225 (大会事務局)

参加登録料: 正員・賛助員: 5,000円, 学生員: 2,000円, 非会員(学生): 3,000円, 非会員(学生以外): 10,000円

※皇學館大学周辺には飲食施設がありません。また大学が夏休み中のため、学食も通常営業していません。昼食が必要な方は必ず「日本旅行アポロシステム」https://apollon.nta.co.jp/jweld_ise/ よりお申し込みください。8月9日(火)までにお申込みいただかないと昼食のご用意が出来ませんのでご注意ください。なお、発表会場内での飲食は禁止されていますのであわせてご注意ください。

日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ
9月7日(水)	第3会場 (2階 222講義室)				第4会場 (2階 224講義室)			
	10:00 ↓ 11:45	F S S W			10:00 ↓ 11:30	アーク物理 (Ⅰ)		
	13:30 ↓ 14:30	F S P			13:30 ↓ 14:30	アーク物理 (Ⅱ)		
	14:45 ↓ 15:30	成 膜			14:45 ↓ 16:00	アーク物理 (Ⅲ)		
	15:45 ↓ 17:00	疲 労			16:15 ↓ 17:00	溶接法 (Ⅰ)		
9月8日(木)	第3会場 (2階 222講義室)				第4会場 (2階 224講義室)			
	9:00 ↓ 10:15	継手強度			9:00 ↓ 10:15	溶接法 (Ⅱ)		
	10:30 ↓ 11:30	破 壊			10:30 ↓ 11:00	論文賞受賞記念講演		
					11:00 ↓ 12:00	溶接法 (Ⅲ)		
	13:00 ↓ 14:00	溶接変形・残留応力 (Ⅰ)			13:00 ↓ 14:00	溶接法 (Ⅳ)		
	14:15 ↓ 15:15	溶接変形・残留応力 (Ⅱ)			14:15 ↓ 15:15	溶接法 (Ⅴ)		
	15:30 ↓ 16:45	レーザ (Ⅰ)			15:30 ↓ 16:15	溶接法 (Ⅵ)		
	17:10 ↓ 18:50	若手会員の会 イブニングフォーラム (2号館 2階ロビー)						
	第3会場 (2階 222講義室)				第4会場 (2階 224講義室)			
	9:00 ↓ 10:00	マイクロ接合 (Ⅰ)			9:00 ↓ 10:00	レーザ (Ⅱ)		
10:15 ↓ 11:15	マイクロ接合 (Ⅱ)			10:15 ↓ 11:15	レーザ (Ⅲ)			
12:15 ↓ 13:30	摩擦圧接			12:15 ↓ 13:15	レーザ (Ⅳ)			
13:45 ↓ 14:30	ろう接 (Ⅰ)			13:30 ↓ 14:15	レーザ (Ⅴ)			
14:45 ↓ 16:00	ろう接 (Ⅱ)							

第 1 日 (9月7日－水－)									
第1会場 (3階 231講義室)					第2会場 (3階 234講義室)				
スポット溶接 (1)					溶接冶金 (1)				
座 長 木 村 真 晃 (兵庫県立大)					座 長 寺 崎 秀 紀 (阪大)				
101	10:00 ∩ 10:15	高張力鋼板のバルス通電抵抗スポット溶接技術の開発 (第2報) バルス通電の温度分布が及ぼす熱影響部及び破断形態への影響	JFEスチール	○谷口 公一 池田 倫正 遠藤 茂	201	10:00 ∩ 10:15	フェライト系ステンレス鋼の溶接熱影響部における粒界腐食	POSCO	○金 正吉
102	10:15 ∩ 10:30	両側スポット溶接の溶接条件とナゲット形態の相関性	山梨大学	國家 啓嗣 石田 和義 中村 正信 砂原 宏光 ○小林 駿介	202	10:15 ∩ 10:30	粒界工学制御304オーステナイト系ステンレス鋼の耐腐食性に及ぼすひずみ付加後溶接の影響	東北大学	池庄司まり子 ○山田 剛毅 栗原 耕平 粉川 博之 佐藤 裕 藤井 啓道
103	10:30 ∩ 10:45	バルス通電法を用いた高張力鋼板の抵抗スポット溶接継手における変形挙動のその場観察	大阪大学 JFEスチール 大阪大学	○澤西 央海 小椋 智 谷口 公一 池田 倫正 遠藤 茂 安田 功一 廣瀬 明夫	203	10:30 ∩ 10:45	急速加熱によるレーザ溶接HAZ軟化熱処理技術の開発 高炭素鋼鋼帯溶接後熱処理技術の開発 (第1報)	JFEスチール	○佐藤 裕二
104	10:45 ∩ 11:00	せん断超音波を用いた通電中のスポット溶接状態の計測 (第1報)	ホンダ	○柴田 薫 伊賀上光隆 青木 裕志	204	10:45 ∩ 11:00	急速加熱による軟化熱処理技術を適用したレーザ溶接HAZの組織と性質 高炭素鋼鋼帯溶接後熱処理技術の開発 (第2報)	JFEスチール	○佐藤 裕二 荒木 泰博 江川 直人 斉藤 孝志
					205	11:00 ∩ 11:15	アルミニウム／銅クラッド材接合界面における金属間化合物の成長挙動および接合部の引張強さ	九州工大	○謝 イ 山口 富子 西尾 一政
					206	11:15 ∩ 11:30	自動車用高強度溶接鋼管の加工特性	POSCO	○禹 仁秀
	11:00 ∩ 12:30	休 憩				11:30 ∩ 12:30	休 憩		
	12:30 ∩ 13:30	特別講演「伊勢の式年遷宮にみる技術継承について」 岡田 登 教授 皇学館大学史料編纂所 司会 高 隆夫 会長 (第1会場：3階 231講義室)							

第 1 日 (9月7日－水－)									
第3会場 (2階 222講義室)					第4会場 (2階 224講義室)				
FSSW					アーク物理 (1)				
座 長 柴 柳 敏 哉 (阪大)					座 長 児 玉 真 二 (新日鐵)				
301	10:00 ～ 10:15	5052アルミニウム合金の多点摩擦スポット接合における接合間距離が継手の機械的性質に及ぼす影響	日本大学 ○吉川 幸宏 加藤 数良	401	10:00 ～ 10:15	画像分光法によるガスタングステンアーク溶接中のプラズマ温度と金属蒸気濃度の動的解析	阪大接合研	○伊藤 邦義 沢登 寛 辻村 吉寛 田代 真一 田中 学	
302	10:15 ～ 10:30	摩擦攪拌作用によるアルミニウム合金と純チタンの重ね点接合における接合機構	豊橋技科大 ○田原 広基 安井 利明 福本 昌宏	402	10:15 ～ 10:30	画像分光器を用いたガスマタルアーク溶接における金属蒸気挙動解析	阪大接合研	○辻村 吉寛 伊藤 邦義 沢登 真一 田代 田中 学	
303	10:30 ～ 10:45	304ステンレス鋼単結晶の摩擦攪拌点接合過程における組織形成に及ぼす初期結晶方位の影響	東北大学 ○田 Minorov 佐藤 Sergey 粉川 裕 朴 博之 平野 勝 野 換 聡	403	10:30 ～ 10:45	ガスマタルアーク溶接の熱源特性に及ぼす金属蒸気の影響	阪大接合研	○三島 久 辻村 吉寛 田代 真一 田中 学	
304	10:45 ～ 11:00	A5052摩擦攪拌点接合継手の破断形態に及ぼすプローブ挿入深さの影響	○吉村 幸治 川上 博士 鈴木 実平 尾崎 仁志	404	10:45 ～ 11:00	溶接ヒューム生成機構の数値解析 (第5報)	阪大接合研	○田代 真一 銭谷 佑 田中 学	
305	11:00 ～ 11:15	Application of a flat spot FSW to SPCC steel	阪大接合研 ○孫 玉峰 藤井 英俊	405	11:00 ～ 11:15	希ガス原子周囲の金属-金属および金属-非金属結合状態	大阪大学	○高原 渉	
306	11:15 ～ 11:30	摩擦内盛によるアルミニウム合金板と銅板の活性化点接合	○渡辺 吾朗 与語 康宏	406	11:15 ～ 11:30	電磁浮遊技術を利用した溶鉄の表面張力-温度-酸素分圧の関係	首都大学	○小澤 俊平 高橋 優	
307	11:30 ～ 11:45	アルミニウム合金／亜鉛めっき鋼の摩擦攪拌点接合における強度および組織に及ぼす接合パラメータの影響	大阪大学 川崎重工 ○山本 将貴 小椋 智 廣瀬 明夫 大橋 良司 藤本 光生						
11:45 ～ 12:30	休 憩				11:30 ～ 12:30	休 憩			

第 1 日 (9月7日～水～)			
第1会場 (3階 231講義室)		第2会場 (3階 234講義室)	
技術セッション：13:30～17:00 テーマ：「グリーンモビリティ社会を実現する先端技術」 内 容： <基調講演> ① 次世代自動車地域産学官フォーラムの取り組みについて 経済産業省中部経済産業局地域経済部 岡田 武 ② Green Innovation へ向けてー名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 名古屋大学 宮田 隆司 <技術動向> (1) 素材の進歩とその接合における課題：軽量材の低コスト化展望 ① 鋼板の高張力化、マルチマテリアル化に伴う溶接課題と将来展望 新日本製鐵(株) 鉄鋼研究所 宮崎 康信 ② アルミニウム合金の活用による軽量接合構造の展望 住友軽金属工業(株) 研究開発センター 熊谷 正樹 ③ CFRP の特徴と大型構造体の接合課題 東レ(株) アドバンスドコンポジットセンター 関戸 俊英 (2) 軽量・高強度構造体創製技術：軽量化の歴史と接合技術の変遷及び今後の展開 ① 航空宇宙機器の構造部品とその軽量化 三菱重工(株) 航空宇宙事業本部研究部 木村 隆嗣 ② 鉄道車輛の車体構造と接合技術 日本車輛製造(株) 鉄道車両本部 宮道 知典 ③ L F A の炭素繊維強化樹脂ボデー生産技術 トヨタ自動車(株) 車両品質生技部 佐竹 秀夫 (3) モビリティ動力源、都市システムの展望 ① 二次電池の動向 パナソニック(株) エナジー社 生駒 宗久、湯浅 浩次 ② インフラバッテリーとしての二次電池とその展望 ー 車載からスマートグリッドまで ー (株)東芝 社会インフラシステム社 本多 啓三 <パネルディスカッション> ー マルチマテリアル化に必要な接合技術の課題と将来への展望 ー 座長 豊橋技術科学大学 福本 昌宏 パネラー 東亜化成(株) 機能化学品研究所 安藤 裕史 他		溶接冶金 (II) 座 長 平 田 弘 征 (住金) 論文賞受賞記念講演 13:30～14:00 司会 中西 保正 副会長 「SUS304ULC/Ta/Zr爆発接合継手の水素脆化に関する一連の研究」 才田 一幸、藤本 哲哉	
207	14:00 ～ 14:15	厚板多層溶接継手における水素拡散に及ぼす開先形状の影響	日立造船 〇山田 順也 大阪大学 安部 正光 日本理文大学 中谷 光良 寺崎 俊夫
	14:15 ～ 14:30	ステンレスクラッド鋼構造材料中における水素の拡散・集積シミュレーション	大阪大学 〇荻原 寛之 日本製鋼 小林 義幸 大阪大学 茅野 林造 才田 一幸 西本 和俊
209	14:30 ～ 14:45	多層盛溶接過程における三相系ステンレス鋼溶接金属の残留オーステナイト量予測	大阪大学 才田 一幸 〇荒木 紀彦 荻原 寛之 森 裕章 西本 和俊
	14:45 ～ 15:00	休 憩	
溶接冶金 (III) 座 長 糟 谷 正 (阪大)			
210	15:00 ～ 15:15	ベイナイト変態のパリアント解析	大阪大学 〇野口 弘毅 阪大接合研 寺崎 秀紀 小溝 裕一
	15:15 ～ 15:30	溶接法の異なる低炭素銅溶接金属のアシキュラーフェライト解析	大阪大学 〇高田 充志 阪大接合研 寺崎 秀紀 JFEスチール 小溝 裕一 村上大井 善明 安田 健次 功一
212	15:30 ～ 15:45	Ti添加銅におけるHAZ結晶粒成長挙動	住友金属 〇藤山 直人 小川 和博 平田 弘征 小薄 孝裕

第 1 日 (9月7日～水～)			
第3会場 (2階 222講義室)		第4会場 (2階 224講義室)	
F S P		アーク物理 (II)	
座 長 加 藤 数 良 (日大)		座 長 宮 坂 史 和 (阪大)	
308	13:30 ～ 13:45	Co基合金肉盛層の微細組織に及ぼす摩擦攪拌プロセスの影響	AMC 〇北村 優介 阪大接合研 森貞 好昭 AMC 藤井 英俊 阪大接合研 水野 雅 阿部 源隆
	13:45 ～ 14:00	ティグ溶接および摩擦攪拌プロセスによる片状黒鉛鋳鉄の特性変化	日本大学 〇畠山 敬大 千葉県産技研 篠田 清 日本大学 長谷川利之 大久保通則
310	14:00 ～ 14:15	摩擦攪拌粉末プロセス中の粉末分散に及ぼすツール形状の影響	〇今川 浩一 阪大接合研 藤井 英俊 森貞 好昭
	14:15 ～ 14:30	アルミニウム鋳造合金の摩擦攪拌域内における引張特性の検討	大阪大学 〇田川 哲哉 光生アルミ 井川 憲 桂木 陽平 篠田 剛 南 二三吉
14:30 ～ 14:45		休 憩	
成 膜		アーク物理 (III)	
座 長 西 川 宏 (阪大)		座 長 山 崎 圭 (神鋼)	
312	14:45 ～ 15:00	チタン被覆したAg-Cu系フイラー材料を用いたW-Cu複合材料の接合	岡山理大 〇野崎 浩司 カワソーテックス 糸原 拓真 平岡 裕 花土 英昭 鎌田 幸次
	15:00 ～ 15:15	溶射条件がCo-Cr-Mo溶射皮膜性状に与える影響	岩手県工技 〇桑嶋 孝幸 岩手大学 園田 哲也 岩手大学 飯村 崇 東北大学 柳原 圭司 岩手大学 岩淵 明 東北大学 千葉 晶彦
314	15:15 ～ 15:30	サーマルナノパーティクルスプレーにおけるスラリーパラメータの最適化	〇桐原 聡秀 大阪大学 上原 康徳 田崎 智子
	15:30 ～ 15:45	二段給電式ミグ溶接プロセスの開発	阪大接合研 〇片山 翼 ダイヘン 田代 真一 田中 学 恵良 哲生

溶接冶金 (IV)	215	9:15 ～ 9:30	FSWの品質保証に関する研究 ～ FSW接合金属の流動現象に及ぼすツール先端温度の影響～	光生アルミ 豊橋技科大 産総研 住友軽金属	○谷 安井 下田陽一郎 重松 福田	和樹 利明 一典 敏彦
座 長 佐 藤 嘉 洋 (大阪市大)						

継手強度				溶接法（Ⅱ）			
座 長 大 畑 充（阪大）				座 長 山 根 敏（埼玉大）			

第 2 日 (9月8日－木－)									
第1会場 (3階 231講義室)					第2会場 (3階 234講義室)				
106	9:45 ↓ 10:00	SUS316Lステンレス鋼のAATIG溶接部最終凝固部の酸化物が組織に与える影響	東京工大	○池上 俊哉 山崎 敬久 池庄司敏孝 鈴村 暁男	217	9:45 ↓ 10:00	FSWの品質保証に関する研究 非破壊検査に基づくFSWの疲労寿命予測	岐阜大学 産総研 中央精機 オリンパス 三菱重工業 住友軽金属 岐阜大学	○近藤 藤重 重松 重樹 野村 山本 山本 優 今井 高樹 福田 敏彦 柳内 利文 横松 美彦
107	10:00 ↓ 10:15	Ni基耐熱合金溶接金属の長時間組織安定性	住友金属 大阪大学	○平田 弘征 小川 和博 萩原 寛之 才田 一幸 西本 和俊	218	10:00 ↓ 10:15	摩擦攪拌接合の船体構造用継手への適用に向けたガイドラインの策定	日本海事協会	○齋藤 雄一 高野 裕文 山口 欣弥 清水 友望
108	10:15 ↓ 10:30	B添加高Cr鋼と低合金鋼異材溶接金属におけるBの存在状態	日本製鋼 神戸製鋼	○本間 祐太 茅野 林造 山下 賢 坂田 幹宏		10:15 ↓ 10:30	休 憩		
	10:30 ↓ 10:45	休 憩					F S W (II)		
							座 長 安 井 利 明 (豊橋技科大)		
溶接冶金 (V)						10:30 ↓ 10:45	2219アルミニウム合金摩擦攪拌接合における介在物粗大化	東北大学 三菱重工業	○田村 康浩 佐藤 裕博 粉川 博之 佐藤 弘基 赤松
座 長 井 上 裕 滋 (新日鐵)									
109	10:45 ↓ 11:00	鋳鋼材料の凝固割れ感受性評価 建設機械大型鋳鋼部品MAG溶接時の高温割れ評価 (第1報)	広島大学 日立建機	篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 ○兵間 賢吾 山本 光徹 中嶋	220	10:45 ↓ 11:00	フェライト系耐熱鋼の異種摩擦攪拌接合部におけるミクロ組織と機械的特性	東北大学 日立製作所	○華 鵬 藤 存珠 佐藤 裕博 粉川 勝 朴 博之 平野 聡
110	11:00 ↓ 11:15	薄板レーザ溶接部の凝固割れに関する研究 (第3報) －凝固割れ発生ひずみの評価－	住友金属	○徳永 仁寿 富士本博紀 内原 正人 泰山 正則	221	11:00 ↓ 11:15	酸化物分散強化白金合金の摩擦攪拌接合	フルヤ金属 阪大接合研 フルヤ金属 阪大接合研	○宮澤 智明 岩本 祐一 丸子 智弘 藤井 英俊
111	11:15 ↓ 11:30	690合金レーザクラッド溶接部におけるミクロ割れ発生予測	大阪大学	○才田 一幸 文田 浩輔 野本 裕己 萩原 寛之 西本 和俊	222	11:15 ↓ 11:30	極低回転速度で摩擦攪拌接合した高強度パイプ用鋼のミクロ組織と機械的特性	東北大学	○李 相哲 佐藤 裕 粉川 博之
112	11:30 ↓ 11:45	完全オーステナイト系ステンレス鋼HAZでの粒界偏析挙動 完全オーステナイト系高合金鋼のHAZ割れ感受性予測モデルの確立 (第5報)	住友金属	○浄徳 佳奈 小薄 孝裕 平田 弘征 小川 和博	223	11:30 ↓ 11:45	SUS329J4L二相ステンレス銅摩擦攪拌接合部のミクロ組織と機械的特性	東北大学 日本冶金工業	○森 優智 佐藤 裕博 粉川 博之 御幸 正則 平田 茂
113	11:45 ↓ 12:00	Alloy690溶接時の延性低下割れ防止条件に関する検討	IHI	○松岡 孝昭 山岡 弘人 阿部 大輔 平野 賢治					
	12:00 ↓ 13:00	休 憩				11:45 ↓ 13:00	休 憩		

第 2 日 (9月8日－木－)

第3会場 (2階 222講義室)					第4会場 (2階 224講義室)				
323	9:45 ↓ 10:00	X80ランパイプ用鋼の周 溶接部における引張限界歪	JFEスチール	○崎本 隆洋 伊木 聡 遠藤 茂	422	9:45 ↓ 10:00	TIG-MIG複合化による高 品質・高能率な溶接プロセ スの検討 (第2報)	大陽日酸 阪大接合研	○金丸 周平 佐々木智章 佐藤 豊幸 田中 学
324	10:00 ↓ 10:15	摩擦アンカー接合によるアル ミ／鋼／鋼の継手におけ る機械的性質	広島県立総研 阪大接合研	○大田 耕平 坂村 勝郁 大石 郁俊 藤井 英一 中田 博一	423	10:00 ↓ 10:15	ホットワイヤを用いた高能 率CO ₂ 溶接法の開発 (第3 報)	川田工業	○津山忠久
10:15 ↓ 10:30	休 憩				10:15 ↓ 10:30	休 憩			
破 壊					溶接法 (III)				
座 長 芹 澤 久 (阪大)					座 長 恵 良 哲 生 (ダイヘン)				
325	10:30 ↓ 10:45	鋼クラッド部材の破壊性能 評価のための破壊靱性評価 手法に関する検討	大阪大学 JFEスチール	○南野 翔太 大畑 充 南 二三吉 角 博幸 半田 恒久 安田 功一	論文賞受賞記念講演 10:30～11:00 司会 平田 好則 副会長 「酸素プラズマ切断における ハフニウム電極損耗現象についての研究」 山口 義博, 吉田 和記, 上杉 喜彦, 田中 康規, 森本 茂夫, 箕西 幹夫, 斉尾 克男				
326	10:45 ↓ 11:00	延性損傷モデルによる表面 型／内部型延性き裂発生・ 進展挙動の統一の評価に関 する検討	大阪大学	○庄司 博人 大畑 充 南 二三吉					
327	11:00 ↓ 11:15	二相組織形態の影響を受け る材料延性の歪履歴依存性 予測	大阪大学 大阪大学(現IIR) 大阪大学 新日鐵	○大畑 充 大久保貴史 植野翔太郎 南 二三吉 松野 崇 桜田 榮作 瀬戸 厚司 末廣 正芳	424	11:00 ↓ 11:15	造船におけるスプレー移行 型炭酸ガスアーク溶接法の 適用	IHIMU JFEスチール	草場 卓哉 木治 昇 ○片岡 時彦 池田 倫正
328	11:15 ↓ 11:30	サイドグループ法によるレー ザ・アークハイブリッド 溶接継手のシャルピー靱性 評価法	大阪大学	○西 竜也 高嶋 康人 大畑 充 南 二三吉	425	11:15 ↓ 11:30	ボイラ水管内盛溶接装置の 開発	大阪大学,日立造船 日立造船	○中谷 光良 基 吉夫 遠山 一廣
					426	11:30 ↓ 11:45	蒸気タービン経年劣化鋳鋼 材の亀裂補修技術の開発	広島大学 中国電力	篠崎 賢二 山本 元道 門井 浩太 ○村上 葵 松村 榮郎
					427	11:45 ↓ 12:00	鋼スタッド溶接部の形成過 程に関する検討	三重大学	○山田 有希 鈴木 実平 川上 博士 尾崎 仁志
11:30 ↓ 13:00	休 憩				12:00 ↓ 13:00	休 憩			

第 2 日 (9月8日－木－)				
第1会場 (3階 231講義室)		第2会場 (3階 234講義室)		
フォーラム：13:00～17:00 主 題：「溶接部健全性確保に向けた今後の溶接冶金研究 －割れ防止と靱性確保－」 座 長：篠崎賢二 (広島大学) プログラム： 13:00～13:10 (0) ロードマップのレビュー (篠崎 賢二 委員長) (1) 溶接割れ・欠陥フリーの実現 13:10～13:30 ・高温割れ研究の現状と今後の課題 13:30～13:50 ・低温割れに関する現状レビューと課題 13:50～14:20 ・割れ防止に関する冶金現象のモデリング トピックス紹介－高温割れ (凝固割れ) トピックス紹介－ 980MPa級継手の水素侵入による低温割れの解明と予測手 法の構築 鉄鋼材料の革新的高強度・高機能化基盤研究開発研究体 (JRCM：金属系材料研究開発センター) 14:20～14:30 質疑応答 14:30～14:45 休 憩 (2) 溶接継手特性の向上 14:45～15:05 ・溶接金属の靱性に関する現状レビューと課題 15:05～15:25 ・HAZ靱性に関する現状レビューと課題 15:25～15:45 ・溶接部組織形成のモデリング 15:45～15:55 質疑応答 15:55～16:05 休 憩 (3) 総合討論 16:05～17:00 ・「ロードマップに対する企業アンケート結果」のレビューと今後 の方向確認 ・コメンテーター 溶接構造研究委員会 溶接法研究委員会		FSW (III) 座 長 藤 井 英 俊 (阪大) 224 13:00 ＼ 13:15 WC ツールを用いた A3003/SUS304摩擦撹拌接 合継手の界面組織とその機 械的特性 225 13:15 ＼ 13:30 A3003と溝加工を施した SUS304のFSW継手の機械 的特性評価 226 13:30 ＼ 13:45 摩擦撹拌接合による厚板接 合の負荷低減 227 13:45 ＼ 14:00 ビード形状に及ぼすFSW 条件の影響 14:00 ＼ 14:15 休 憩 FSW (IV) 座 長 藤 本 光 生 (川重) 228 14:15 ＼ 14:30 低炭素鋼摩擦撹拌接合部の 機械的特性に及ぼす接合条 件の影響 229 14:30 ＼ 14:45 窒化珪素製接合ツールおよ び裏当て板によるオーステ ナイト系ステンレス鋼摩擦 撹拌接合の高速化 230 14:45 ＼ 15:00 オーステナイト系ステンレ ス鋼の摩擦撹拌接合におけ る超硬製接合ツール変形制 御 231 15:00 ＼ 15:15 Effect of material flow by double-sided FSW on mechanical properties of Mg alloys 232 15:15 ＼ 15:30 高輝度X線透過装置を用い た摩擦撹拌接合における塑 性流動の3次元可視化		
大阪大学 ○才田 一幸 大阪大学 ○糟谷 正 大阪大学 ○小薄 孝裕 JFEスチール(株) ○石川 信行 新日本製鐵(株) ○児嶋 一浩 JFEスチール(株) ○大井 健次 (株)神戸製鋼所 ○村上 俊夫 東急車輛製造 ○石川 武 阪大接合研 藤井 英俊 東急車輛製造 増田 藍 松岡 茂樹 東急車輛製造 ○増田 藍 日本タンクステ 岡村 研二 阪大接合研 藤井 英俊 阪大接合研 ○陳 娟 阪大接合研 藤井 英俊 森貞 玉峰 近藤 好昭 近藤 勝義 阪大接合研 ○森貞 好昭 阪大接合研 藤井 英俊 川中 洋介 中田 一博 田中 学				

第 2 日 (9月8日－木－)				
第3会場 (2階 222講義室)			第4会場 (2階 224講義室)	
溶接変形・残留応力 (I)			溶接法 (IV)	
座 長 西 川 聡 (発電技検)			座 長 飯 島 亨 (IH I)	
329	13:00 ＼ 13:15	原子炉圧力容器鋼の金属組 織と破壊靱性に及ぼす溶接 熱影響	○勝山 仁哉 鬼沢 邦雄	13:00 ＼ 13:15 細径ワイヤを用いた低入熱 サブマージアーク溶接技術 の開発 JFEスチール ○石神 篤史 早川 直哉 矢塾 浩史 遠藤 茂
	13:15 ＼ 13:30	粒界異方性を考慮した金属 微細結晶構造の破壊様式の 数値解析	阪大接合研 ○芹澤 久 大阪大学(微小制御所) 富山 誠剛 大阪大学(現学部課程) 羽嶋 剛司 阪大接合研 村川 英一	13:15 ＼ 13:30 サブマージアーク溶接にお けるアーク現象に及ぼすフ ラックスの影響 サブマージアーク溶接に関 する基礎検討 (第1報) 住友金属 ○笠野 和輝 内原 正人 平田 弘征 小川 和博
331	13:30 ＼ 13:45	Ni基合金の結晶粒界近傍に 発生する微視的応力に及ぼ す結晶方位差の影響	○三上 欣希 曾我部恵典 望月 正人	13:30 ＼ 13:45 風力発電構造物用溶接材料 の開発 (第1報) 日鐵住金 中澤 博志 ○横尾 友美 長崎 肇
	13:45 ＼ 14:00	三次元柱状晶モデルによる Ni基合金クラッド溶接金属 の微視的応力解析	○堺 貴洋 三上 欣希 望月 正人	13:45 ＼ 14:00 アルミニウム合金材のバル ス電子ビーム溶接における 溶融池の挙動観察 東成エレクトロニクス 上野 邦香 ○進藤 稔 大阪大学 望月 正人
14:00 ＼ 14:15		休 憩	14:00 ＼ 14:15 休 憩	
溶接変形・残留応力 (II)			溶接法 (V)	
座 長 勝 山 仁 哉 (JAEA)			座 長 田 中 学 (阪大)	
333	14:15 ＼ 14:30	残留応力低減処理による応 力改善効果の施工プロセス を考慮した熱的安定性評価	大阪大学 ○橋本 悠史 発電技検 大沢 悠介 関西電力 亀山 雅司 大阪大学 平野 伸朗 大阪大学 千種 直樹 大阪大学 才田 一幸 西本 望月 正人 和俊	14:15 ＼ 14:30 プラズマシールド電縫溶接 技術の開発 1 新日鐵 ○浜谷 秀樹 渡辺 史徳 水橋 伸樹 石塚 哲夫
	14:30 ＼ 14:45	侵入深さ一定法による内部 残留応力分布予測を用いた ウォータージェットピーニン グの長期安定性評価	大阪大学 ○奥沢 悠史 原子力開発 大沢 悠介 関西電力 橋本 雅司 大阪大学 平野 伸朗 大阪大学 千種 直樹 大阪大学 才田 一幸 西本 望月 正人 和俊	14:30 ＼ 14:45 層流プラズマトーチの開発 新日鐵 ○浜谷 秀樹 渡辺 史徳 竹内 順 野瀬 哲郎 フィノフアンドレ ソロンコブレグ
335	14:45 ＼ 15:00	ショットピーニングが施さ れた異材溶接継手における 圧縮残留応力の持続性	発電技検 ○西川 聡 原子力開発 敬久 徳島大学 菖蒲 城 新潟大学 鮎美 賢治 鈴木	14:45 ＼ 15:00 プラズマシールド電縫溶接 技術の開発 2 層流プラズマによる酸化物 欠陥低減効果 新日本 ○浜谷 秀樹 渡辺 史徳 野瀬 哲郎 浅野 拓也 本吉 卓 三浦 孝博 中治 王治 田中 佑樹 水端 和久
	15:00 ＼ 15:15	平板のPWHTにおける熱 応力を考慮した加熱速度の 検討	九州工大 ○北村 貴典 日本文理大 寺崎 俊夫 九州工大 野中葉津枝	15:00 ＼ 15:15 積層アルミニウム箔の電磁 シーム溶接 都立高専 ○相沢 友勝 松澤 和夫 岡川 啓悟
15:15 ＼ 15:30		休 憩	15:15 ＼ 15:30 休 憩	

第 2 日 (9月8日－木－)				
第1会場 (3階 231講義室)			第2会場 (3階 234講義室)	
			15:30 ～ 15:45	休 憩
			F S W (V)	
			座 長 森 貞 好 昭 (阪大)	
			233	15:45 ～ 16:00アルミニウム合金とPETの摩擦攪拌熱による接合のプロセス
			234	16:00 ～ 16:15純銅と銅合金の摩擦攪拌突合せ接合材の諸特性に及ぼす接合条件の影響
			235	16:15 ～ 16:30摩擦攪拌作用によるアルミニウムと鉄鋼材料の接合における接合界面形成におよぼす塑性流動の影響

17:00 ～ 19:00	理事会・支部長会議
---------------------	-----------

第 3 日 (9月9日－金－)				
スポット溶接 (II)			溶接変形・残留応力 (III)	
座 長 及 川 初 彦 (新日鐵)			座 長 猪 瀬 幸太郎 (IHI)	
114	9:00 ～ 9:15	熱間プレス鋼板のスポット溶接性 (第2報) －異材板組のスポット溶接継手強度と破断位置に関する検討－	住友金属	○岡田 徹 上田 泰山 内原 福井
115	9:15 ～ 9:30	熱間プレス鋼板のスポット溶接性 (第3報) FEM解析による異材板組スポット溶接継手の強度評価	住友金属	○上田 秀樹 岡田 徹 中山 英介
116	9:30 ～ 9:45	抵抗スポット溶接(における被溶接材)の電気抵抗におよぼす材料の高温特性の影響	三重大学	○村上 翼 鈴木 実平 川上 博士 尾崎 仁志
236	9:00 ～ 9:15	固有ひずみを利用した理想化陽解法FEMによる残留応力・変形解析の高速化	大阪府大 大阪大学	○生島 一樹 伊藤 真介 柴原 正和
237	9:15 ～ 9:30	GPUを用いた理想化陽解法FEMによる多層溶接時における残留応力解析	大阪府大 発電技検	○岡田 崇志 生島 一樹 柴原 正和 西川 聡
238	9:30 ～ 9:45	四面体要素を用いた大規模構造物のFEM熱弾塑性解析	大阪府大 大阪大学 大阪府大	生島 一樹 利起 ○八木 伊藤 真介 柴原 正和

第 2 日 (9月8日－木－)				
第3会場 (2階 222講義室)			第4会場 (2階 224講義室)	
レーザ (I)			溶接法 (VI)	
座 長 川 人 洋 介 (阪大)			座 長 浜 谷 秀 樹 (新日鐵)	
337	15:30 ～ 15:45	測地線－面内ひずみ法に基づく椀形レーザフォーミングに及ぼす加熱方向の影響	九州工大	○谷口 彩葉 秋山 哲也
338	15:45 ～ 16:00	測地線-面内ひずみ法に基づく鞍形レーザフォーミングに及ぼす加熱方向の影響	九州工大	○松岡 浩介 秋山 哲也
339	16:00 ～ 16:15	フェムト秒レーザ駆動衝撃硬化した純鉄の組織評価	大阪大学 若狭浩一郎研 大阪大学	○松田 朋己 佐野 小椋 智一 小林 紘二郎 明夫 廣瀬
340	16:15 ～ 16:30	フェムト秒レーザ駆動衝撃硬化した純アルミニウムの透過電子顕微鏡観察	大阪大学 防衛大学 若狭浩一郎研 大阪大学	○一色 勇太 朗 佐野 小椋 智一 荒河 一渡 昌幸 大越 井上 成美 小林 紘二郎 明夫 廣瀬
341	16:30 ～ 16:45	自動車用超高強度鋼のレーザ溶接部の機械的特性	POSCO	○鄭 譜永 李 奉根 韓 台教

17:10 ～ 18:50	若手会員の会 イブニングフォーラム (2号館 2階ロビー)
---------------------	-------------------------------

第 3 日 (9月9日－金－)				
マイクロ接合 (I)			レーザ (II)	
座 長 前 田 将 克 (阪大)			座 長 山 岡 弘 人 (IHI)	
342	9:00 ～ 9:15	低融点蒸着膜インサートを介したSi半導体チップ電極への銅リードの接合	大阪大学 三菱電機 大阪大学	○藤本 高志 福本 信次 宮崎 高彰 加柴 良裕 塩谷 景一 松嶋 道也 藤本 公三
343	9:15 ～ 9:30	酸化銀ペーストを用いたCu/Cu継手の接合性に及ぼす還元溶剤の影響	大阪大学 日立製作所	○高田 慎也 小椋 智明 廣瀬 明夫 井出 英一 守田 俊章
344	9:30 ～ 9:45	酸化銀ペーストを用いた接合法におけるエチレングリコール系溶剤の影響	大阪大学	○柳下 朋大 小椋 智明 廣瀬 明夫
439	9:00 ～ 9:15	金属樹脂直接レーザ接合法による低炭素鋼とアルミニウム合金との異種金属接合	阪大接合研 阿南工高専 阪大接合研	○川人 洋介 西本 浩司 片山 聖二
440	9:15 ～ 9:30	チタンと樹脂とのレーザ直接接合	阿南工高専 阪大接合研	○西本 浩司 川人 洋介 片山 聖二
441	9:30 ～ 9:45	高反射金属材料とエンジニアリングプラスチックのPETのLAMP接合	阪大接合研	○浪江 貴史 川人 洋介 片山 聖二

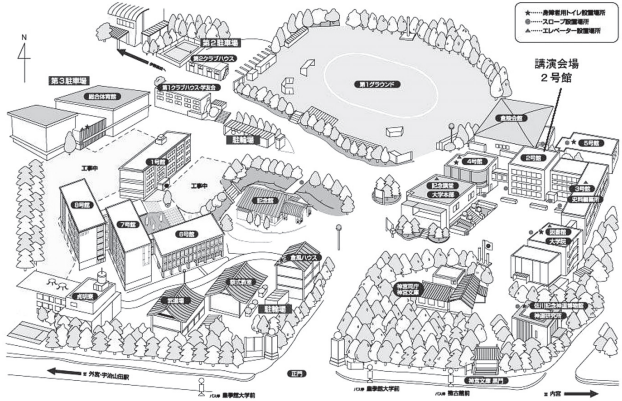
第 3 日 (9月9日－金－)									
第1会場 (3階 231講義室)					第2会場 (3階 234講義室)				
117	9:45 ～ 10:00	高張力鋼板抵抗スポット溶接部の引張せん断特性に及ぼすHAZ軟化の影響	JFEスチール Autonomous University of Zacatecas University of Waterloo	○沖田 泰明 池田 倫正 遠藤 茂 Y.H. Baltazar Hernandez S.S. Nayak Y. Zhou	239	9:45 ～ 10:00	レーザーアークハイブリッド溶接シミュレーションモデルの提案	阪大接合研 大阪大学 IHI	金 裕哲 廣畑 幹人 ○村上 正樹 猪瀬幸太郎
	10:00 ～ 10:15	高張力鋼スポット溶接部の力学的特性	熊本大学 新日本製鐵 新日本製鐵 熊本大学	○里中 忍 岩本 知広 渡辺 史徳 秀樹 山内 亮 平川晃一郎		10:00 ～ 10:15	休 憩		
10:15 ～ 10:30		休 憩			溶接変形・残留応力 (IV)				
スポット溶接 (III)					座 長 柴 原 正 和 (大府大)				
座 長 朝 田 博 (日新)					240	10:15 ～ 10:30	冷却材配管溶接継手の3次元残留応力分布の固有ひずみ法による測定	大阪大学 原子力安全研 大阪大学(現ANA) 阪大接合研	○笠原 憲文 前川 晃介 青木 恵 中長 啓治
119	10:30 ～ 10:45	スポット溶接継手の破壊力学的考察 (第1報) 仮想き裂進展を用いたスポット溶接継手の弾塑性解析	新日本製鐵	○渡辺 史徳 浜谷 秀樹 宮崎 康信 野瀬 哲郎		241	10:30 ～ 10:45	アルミニウム合金 A5083GTA溶接部のX線回折を用いた残留応力測定	大阪大学
	10:45 ～ 11:00	スポット溶接継手の破壊力学的考察 (第2報) スポット溶接部の破壊靱性評価法の開発	新日本製鐵	○渡辺 史徳 浜谷 秀樹 宮崎 康信 野瀬 哲郎	242		10:45 ～ 11:00	X線残留応力測定法の低合金鋼溶接部への適用に関する検討	大阪大学
121	11:00 ～ 11:15	高張力鋼板スポット溶接継手の十字引張強さ特性	新日本製鐵	○浜谷 秀樹 渡辺 史徳 宮崎 康信 真木 純 及川 初彦 野瀬 哲郎 田中 智仁		243	11:00 ～ 11:15	原子が溶接残留応力の固有ひずみ法による測定の高精密度化 カット付き最小二乗法の適用	阪大接合研 大阪大学 三菱重工
122	11:15 ～ 11:30	自動車用高強度鋼板のスポット溶接シミュレーション技術開発 (第3報) ナゲット形成における降伏応力と電気伝導度の作用機構	新日本製鐵	○村山 元 及川 初彦 宮崎 康信	244		11:15 ～ 11:30	深穴穿孔法による残留応力評価の高精度化	大阪大学
123	11:30 ～ 11:45	高張力鋼板のスポット溶接継手の破壊に関する数値解析的検討	JFEスチール	○貞末 照輝 谷口 公一 森 影康 伊木 聡 池田 倫正 遠藤 茂		245	11:30 ～ 12:15	休 憩	
124	11:45 ～ 12:00	抵抗スポット溶接におけるナゲット形成に及ぼす諸因子の影響	大阪大学 POSCO 阪大接合研	○薄井 健吾 禹 仁秀 村川 英一	溶接変形・残留応力 (V)				
	座 長 中 谷 光 良 (阪大 Hitz)					246	12:15 ～ 12:30	薄板防焼構造の溶接による振れ変形	大阪大学 大阪府大 日立製作所 阪大接合研
12:00 ～ 13:00		休 憩			246		12:30 ～ 12:45	構造不連続部の健全性評価手法開発に向けた溶接残留応力解析	原子力開発

第 3 日 (9月9日－金－)									
第1会場 (3階 231講義室)					第2会場 (3階 234講義室)				
スポット溶接 (Ⅳ)					247	12:45 ～ 13:00	両端拘束継手モデルによる 高強度銅溶接金属部の残留 応力に及ぼす拘束長さの影 響の検討	大阪大学	○久保田典植 三上 欣希 平岡 和雄 望月 正人
座 長 池 田 倫 正 (J F E)									
125	13:00 ～ 13:15	ハイブリッドスポット溶接 された亜鉛めっき銅板重ね 継手の強度	新日本製鐵	○内藤 恭章 村山 元 宮崎 康信	248	13:00 ～ 13:15	銅管円周溶接部の高温割れ 解析	大阪府大 住友金属 大阪大学	柴原 正和 土橋 知幸 ○岩本 拓也 小薄 孝裕 小川 和博 芹澤 久 村川 英一
126	13:15 ～ 13:30	多段通電による片側スポッ ト溶接性改善	住友金属	○西畑ひとみ 内原 正人 泰山 正則	13:15 ～ 13:30	休 憩			
127	13:30 ～ 13:45	3枚重ね抵抗スポット溶接 の弾塑性接触・電流・熱3 連成有限要素解析と溶接条 件の検討	九州工大 トヨタ自動車九州	○二保 知也 森田 雄祐 堀江 知義 山川 義之 初井 信之	切 断 座 長 山 口 義 博 (コマツ産機)				
128	13:45 ～ 14:00	ブラインドリベットによる 薄銅板重ね継手の機械的性 質	新日本製鐵	○崎山 達也 宮崎 康信	249	13:30 ～ 13:45	アーク放電によるドリルバ リ除去加工	群馬大学	楠元 一臣 劉 勇 ○佐藤 令季
129	14:00 ～ 14:15	アークスポット溶接された 高張力銅板の継手強度	新日本製鐵	○古迫 誠司 兄玉 真二 宮崎 康信	250	13:45 ～ 14:00	アーク放電によるフライス バリの除去加工	群馬大学	楠元 一臣 劉 勇 ○鳥居 祐哉
14:15 ～ 14:30		休 憩			251	14:00 ～ 14:15	軟銅板とステンレス、アルミ ニウムのレーザ切断加工に おけるアシストガスの影響	アマダ 三重大学	○浅野 浩 鈴木 実平 尾崎 仁志 川上 博士
固相接合 座 長 森 裕 章 (阪大)					252	14:15 ～ 14:30	軟銅板、ステンレス、アルミ ニウムの板材におけるレー ザ切断可否と熱伝導率の影 響	アマダ 三重大学	○浅野 浩 鈴木 実平 尾崎 仁志 川上 博士
130	14:30 ～ 14:45	AI大気中自発的溶融凝固 接合への周期運動付与に関 する検討	三重大学	○山口 貴嗣 川上 博士 尾崎 仁志 鈴木 実平					
131	14:45 ～ 15:00	抵抗クラッディング法によ るAI基材上への高炭素銅 のクラッド化	九州工大	○宇谷 卓憲 山口 富子 西尾 一政					
132	15:00 ～ 15:15	固相接合法による高クロム 鑄鉄／鋼複合材料の機械的 特性	黒木工業所 九州工大	○本田 嗣男 黒木 博憲 山口 富子 西尾 一政					
133	15:15 ～ 15:30	超硬合金の拡散接合に及ぼ す接合雰囲気の影響	豊橋技科大	○権田 英修 白井 康宏 安井 利明 福本 昌宏					

第 3 日 (9月9日－金－)									
第3会場 (2階 222講義室)					第4会場 (2階 224講義室)				
352	12:45 ～ 13:00	Al/Ni摩擦圧接継手の破断に及ぼす中間層と熱応力の影響	北見工大 阪大接合研 兵庫県立大	○近野佑太郎 明良 裕哲 富士 金 木村 真晃	449	12:45 ～ 13:00	ホットワイヤ・レーザ溶接法による極低変形すみ肉溶接技術の開発	広島大学 IHI	○門井 浩太 篠崎 賢二 山本 元道 宝蔵 雄一 井上 寛康 大脇 桂 猪瀬 幸太郎
353	13:00 ～ 13:15	摩擦圧接したABS樹脂継手の引張強さに及ぼす圧接条件の影響	兵庫県立大	○白神 和也 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一	450	13:00 ～ 13:15	高出力ファイバーレーザ・MIGアークハイブリッド溶接による純チタン板の1パス裏波ビード形成に関する研究	阪大接合研 栗本鐵工所 阪大接合研	○村上 孝浩 山本 尚嗣 廖 金孫 中田 一博
354	13:15 ～ 13:30	接合自己完了型摩擦圧接法を用いたSUS304継手作製のための挿入材形状の改善	兵庫県立大	○前田 友寛 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一	13:15 ～ 13:30	休 憩			
13:30 ～ 13:45	休 憩				レーザ (Ⅴ) 座 長 門 井 浩 太 (広島大)				
ろう接 (Ⅰ) 座 長 中 村 満 (岩手大)					451	13:30 ～ 13:45	厚板炭素鋼のハイブリッドレーザ溶接における開先形状と溶接条件の検討 厚板炭素鋼のレーザ溶接技術の開発 (第1報)	日立製作所 日立GE 阪大接合研	○張 旭東 芦田 栄次 多羅沢 湘 曾我 幸弘 片山 聖二 水谷 正海
355	13:45 ～ 14:00	A7075/軟銅摩擦圧接の継手強度に及ぼす摩擦圧力の影響	兵庫県立大 北見工大	○由川 大記 木村 真晃 日下 正広 海津 浩一 富士 明良	452	13:45 ～ 14:00	厚板炭素鋼のハイブリッドレーザ溶接における継手特性に及ぼすシールドガスの影響 厚板炭素鋼のレーザ溶接技術の開発 (第2報)	日立製作所 日立GE 阪大接合研	○張 旭東 芦田 栄次 多羅沢 湘 曾我 幸弘 片山 聖二 水谷 正海
356	14:00 ～ 14:15	SUS304摩擦圧接継手の赤熱疲労破断防止に関する研究	中部大学	長谷川正義 ○森 拓磨	453	14:00 ～ 14:15	軟鋼突合せ継手のファイバーレーザ溶接におけるブルームの影響	山九 九州工大	和田 洋二 ○井上 智博 山口 富子 西尾 一政
357	14:15 ～ 14:30	ステンレス鋼管の部分雰囲気中におけるろう付け圧接法の開発	東京工大	○香取 真奈 池庄司敏孝 鈴木 暁男 山崎 敬久 黒田 啓佑					
14:30 ～ 14:45	休 憩								
ろう接 (Ⅱ) 座 長 富 士 明 良 (北見工大)									
358	14:45 ～ 15:00	SUS304およびSUS316Lステンレス鋼管ろう付圧接部における鋭敏化特性の評価	東京工大	○黒田 圭佑 池庄司敏孝 鈴木 暁男 山崎 敬久					
359	15:00 ～ 15:15	アモルファス粉末を用いたcBNと超硬合金のろう付け特性	岩手大学	横山 元彦 ○三浦 大輝 中村 満					

第 3 日 (9月9日—金—)	
第1会場 (3階 231講義室)	第2会場 (3階 234講義室)

キャンパスマップ



※ 駐車場はありませんので、一般の公共交通機関のご利用をお願い致します。

●アクセス (伊勢市駅～皇學館大学)

伊勢市駅 (JR・近鉄) または宇治山田駅 (近鉄) より、内宮行 (微古館前経由) または宿浦行バスに乗車(約 10 分)し、皇學館大学前下車。又は徒歩約 15 分。



●交通 (高速・空路)

- ① 高速道路: 伊勢自動車道 伊勢 I C 下車 1 0 分
- ② 空路: 中部国際空港～伊勢市内 (船利用 空港～津) 4 0 分
近鉄特急 (津駅～宇治山田駅) 3 0 分

●交通 (鉄道)

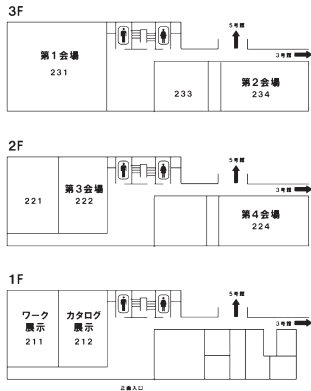
- ① 東京～伊勢市駅 (J R のぞみ・名古屋乗換快速みえ利用) 約 3 時間 2 0 分
- ② 東京～宇治山田駅 (J R のぞみ・名古屋乗換近鉄特急利用) 約 3 時間 2 0 分
- ③ 大阪～宇治山田駅 (近鉄特急利用) 約 1 時間 5 0 分
- ④ 名古屋～宇治山田駅 (近鉄特急利用) 約 1 時間 4 0 分

第 3 日 (9月9日—金—)			
第3会場 (2階 222講義室)		第4会場 (2階 224講義室)	
360	15:15 ～ 15:30	活性金属ろう付を用いた C/C複合材料と耐熱超合金 との異材間接合	東京工大 ○天沼徹太郎 池庄司敏孝 鈴木 暁男 山崎 敬久
361	15:30 ～ 15:45	大気中でのダイヤモンドと 金属の瞬間接合に向けた昇 温に伴う脱離ガスの四重極 質量分析	東京工大 ○坂口 修治 山崎 敬久 池庄司敏孝 鈴木 暁男
362	15:45 ～ 16:00	Pd薄膜とSUS304鋼の拡散 接合による水素透過膜の作 成	東京工大 ○池庄司敏孝 鈴木 暁男 山崎 敬久

会場配置図

(1) 皇學館大学2号館講演会場配置図

- 講演第1会場 2 3 1 講義室
- 講演第2会場 2 3 4 講義室
- 講演第3会場 2 2 2 講義室
- 講演第4会場 2 2 4 講義室
- 学会受付 1 F ロビー
- カタログ展示 2 1 2 講義室
- ワークショップ展示1 2 1 1 講義室
- 1. 技能伝承支援ソフトの紹介: アヴァシス、テブコシステムズ
- 2. バーチャル技能体験機の有効性の体験: フローニアス、リンカーン
- 若手の会ポスターセッション 2 F ロビー



(2) ワークショップ実演会場 及び

ワークショップ展示2「鉄中音」による技能教育支援システムの紹介: 産業技術総合研究所
会場: 独立行政法人 雇用・能力開発機構 ポリテクセンター南伊勢
〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野 685
皇學館大学とポリテクセンター南伊勢の間を実演時間に合せて4往復バスを運行します。